

平成28年6月16日
筑波大学

4技能外部英語検定試験の個別学力検査への導入予定年度の変更について

平成27年7月30日付け、「4技能外部英語検定試験の推薦入試導入方式について」にてお知らせしておりました、個別学力検査への導入予定年度について、平成32年度から実施予定の大学入学希望者学力評価テスト(仮称)(平成33年度入試)に、4技能外部英語検定試験が導入される可能性があることから、平成31年度入試から平成32年度入試に変更になりましたので、お知らせいたします。

なお、個別学力検査への導入実施方式等については決定したい本学公式WEBサイトにて公表します。

全学学群入試改革検討委員会委員長
副学長(教育担当)伊藤 眞
(本件連絡先)
教育推進部入試課長 羽子田
TEL:029-853-2211

4技能外部英語検定試験の推薦入試導入

1 実施方式

B1 (CEFR)相当以上のスコアを有する場合に総合評価に反映

注1 医学群医学類は、C1(CEFR)相当以上のスコアを有する場合に総合評価に反映

注2 4技能外部英語検定試験の受検は出願資格ではありません。

2 導入年度

平成30年度推薦入試から導入(医学類は、平成29年度から導入)

個別学力検査には平成32年度入試から全学導入予定

【高校生の皆さんへ】

筑波大学は、自立して世界的に活躍できる人材を育成するため、本学の教育を受けるのに必要な基礎学力を有し、探究心旺盛で積極性・主体性に富む人材を受け入れることを全学版アドミッション・ポリシーとしています。

B1 (CEFR) 相当以上の英語4技能はそのために必須のスキルです。

* B1 (CEFR)は「自立した言語使用者」と位置付けられるレベルです。